

記入例

様式第1号（第7条関係）

※申請方法、注意事項をよくお読みになり、期間にゆとりをもって申請してください。

大津市歴史博物館資料特別利用許可申請書

令和〇年 〇月 〇日

(宛先)

大津市歴史博物館長

申請者

住所

〒520-0037

氏名

株式会社歴博出版

代表取締役社長 歴博 太郎

担当者 歴博 花子

電話

077-521-〇〇〇〇

メールアドレス

rekihaku-〇〇〇@co.jp

住所は郵便番号からご記入ください。申請者が個人の場合は住所と個人名を、法人・団体等の場合は主たる事務所の所在地、名称、代表者及び担当者の氏名を記載してください（押印は不要です）。

利用希望資料が複数の場合、記入欄に列記するか、別紙リスト等を添付してください。寄託品等の場合は、所有者の同意書等を添付してください。収蔵番号がわかる場合はあわせて記入してください。

画像のデジタルデータをご希望の場合、メールでの送付となります。送付用のメールアドレスを記載してください。

大津市歴史博物館が保管する資料について、特別利用したいので、大津市歴史博物館条例第〇条の規定により、次のとおりその許可を申請します。

資料の名称	歌川広重「錦樹堂板 木曾海道六拾九次之内 大津」		
利用の目的	学術研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 出版物 ・ 展示 ・ 映像 ・ その他	『●●の歴史』◆月号（令和●年●月発行予定）に掲載するため	
利用の方法	熟覧 ・ 模写 ・ 模造 ・ 撮影（ビデオ・写真） ・ <input checked="" type="checkbox"/> 写真原板使用 ・ その他		
来館希望日	年 月 日	時	来館の必要がある際に記載してください。デジタルデータの利用のみの場合は記入不要です。
来館する者			

「利用の方法」欄は、該当するものを囲ってください。「写真原板使用」が該当します。

「利用の目的」欄は、該当するものを囲ってください。刊行日や放送日等の詳細をご記入ください。

- 注1 博物館資料が寄託品である場合には、必ず所有者等の同意書を添付のこと。
- 注2 利用の目的の欄には、該当するものに○を付け、出版物等の名称、刊行日など詳細を記入すること。
- 注3 利用の方法の欄には、該当するものに○を付け、撮影の場合はカット数など撮影の詳細を記入すること。
- 注4 来館希望日の欄及び来館する者の欄は、熟覧・模写・模造及び撮影の場合に記入すること。

〔以下 博物館使用欄〕

	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ撮影 @6,000円 × 点 = 円 ・写真撮影 @3,000円 × 点 = 円 ・写真原板 @2,200円 × 点 = 円
	合計 円
<input type="checkbox"/> 減免	大津市教育機関に係る施設の使用料及び利用料金の徴収等に関する規則第4条第 項第 号（大津市歴史博物館資料の使用料減免に関する要領第2条第1項第 号）
<input type="checkbox"/> 寄託品	<input type="checkbox"/> 所蔵者の承諾（承諾書・許可書、口頭確認、その他）
起案番号	納付書No.

記入にあたっては、上の注意事項を参照のうえご記入ください。